

練習試合 2015年6月6日 矢掛高校 VS 中京高校 @中京高校軟式G

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
中京	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
矢掛	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1

矢 山木拓馬 - 小出

矢掛高校の先発は3年生右腕の山木拓馬（美星中）。

- 1回表、中京高校の攻撃。二死から四球で出塁を許すも、捕手：小出（矢掛中）が盗塁を刺し、走者を進めさせない。
- 1回裏、矢掛高校の攻撃。相手投手の好投により初回は三者凡退に抑えられる。
- 2回表、中京高校の攻撃。連打で無死一・二塁のピンチを招く。一死から、悪送球で先制点を奪われる。さらに続く一死三塁のピンチに、この回2つ目の悪送球を犯し、この回2点を先制される。
- 2回裏、矢掛高校の攻撃。初回に続きこの回も三者凡退に抑えられる。
- 3回表、中京高校の攻撃。一死から四球で出塁を許すも、後続を飛球で抑えチャンスを与えない。
- 4回表、中京高校の攻撃。先頭打者を四球で出塁を許し、盗塁を決められる。さらに失策で進塁を許すも、後続を断ち、追加点を与えない。
- 4回裏、矢掛高校の攻撃。なかなか出塁できない矢掛高校はこの回も三者凡退に抑えられる。
- 5回表、中京高校の攻撃。先頭打者に左前打で出塁され、失策が重なり二進。一死から内野安打で一・三塁のピンチを迎える。続く打者の内野ゴロで三塁走者を狭殺でアウトとし、点を与えない。
- 5回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の渡邊大河（真備中）が振り逃げで出塁するも盗塁死。二死から守屋誠（矢掛中）が四球で出塁するも後続が続かずなかなかチャンスを作ることができない。
- 6回表、中京高校の攻撃。先頭打者に右前打を放たれる。さらに一死から中前打と死球で、一死満塁の大ピンチを迎えるも、三振と狭殺でピンチを乗り切る。
- 7回裏、矢掛高校の攻撃。一死から大東（倉敷西中）が死球で出塁し、盗塁を決める。二死から代打；竹井（美星中）がファールで粘るも、三振に倒れチャンスを作ることができない。
- 8回裏、矢掛高校の攻撃。二死から小出が死球で出塁。続く山木拓馬の放ったこの試合初安打となる右前打に失策が重なり、一塁走者が本塁へ生還。この回1点を奪う。
- 9回裏、矢掛高校の攻撃。1点を追う矢掛高校はこの回も三者凡退に抑えられゲームセット。

矢掛高校は中京高校と1-2で敗北した。この試合では相手投手に完璧に抑えられ安打がなかなかでない試合であった。守備でも失策が目立った試合でもあった。昨年度、全国大会優勝校との試合でいろいろなことが吸収できたと思う。この試合で見つけた課題を克服し夏の大会にむけて万全な状態で臨んでほしい。  
(文責：齋藤穂香)

新チームの戦績 **17** 勝 **17** 敗 **4** 分